

平成 21 年 9 月 29 日

株 主 各 位

株式会社 アイ・ピー・エス
代表取締役社長 渡 邊 寛

第 13 期事業報告書の一部訂正について

拝啓 ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

さて、平成 21 年 9 月 29 日付でご送付いたしました「第 13 期事業報告書」のうち、一部に誤りがございましたので、お詫び申しあげますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

敬 具

記

16 頁 [リースにより使用する固定資産に関する注記]

(誤) (下線は訂正部分を示しております。)

②リース資産の減価償却方法

重要な会計方針「(2)固定資産の減価償却の方法」に記載のとおりであります。

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額および期末残高相当額

	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額 相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)
車 両 運 搬 具	<u>15,557</u>	<u>11,495</u>	<u>4,061</u>

(2) 未経過リース料期末残高相当額等

未経過リース料期末残高相当額

1 年以内 3,516 千円

1 年超 1,315

合計 4,832 千円

(3) 支払リース料、減価償却費相当額、支払利息相当額

支払リース料 4,069 千円

減価償却費相当額 3,111

支払利息相当額 733 千円

(4) 減価償却費相当額および利息相当額の算定方法

減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっています。

利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっています。

(正)

②リース資産の減価償却方法

重要な会計方針「(2)固定資産の減価償却の方法」に記載のとおりであります。

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額および期末残高相当額

	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額 相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)
車 両 運 搬 具	<u>8,063</u>	<u>5,375</u>	<u>2,687</u>

(2) 未経過リース料期末残高相当額等

未経過リース料期末残高相当額

1年以内	<u>1,835</u> 千円
1年超	1,315
合計	<u>3,151</u> 千円

(3) 支払リース料、減価償却費相当額、支払利息相当額

支払リース料	<u>3,079</u> 千円
減価償却費相当額	<u>2,362</u>
支払利息相当額	<u>596</u>

(4) 減価償却費相当額および利息相当額の算定方法

減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっています。

利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっています。

以 上